



自学感動

文責：生徒指導西海

本当のリーダーとは

新チームとして初めて迎える大きな大会中巨摩新人大会が始まります。2年生中心のチームが北中の中心となります。1年生もこの戦いを越えて「先輩」にステップアップしていくはずです。さて、今回はリーダーについて、野球を通じ私が出会った忘れられないキャプテンたちの中から、2人を中心に話したいと思います。

A 君は私が出会った中で最も「仲間思いの」キャプテンでした。彼は、けして「強いリーダー」というタイプではありませんでした。しかし、彼は私が誰かを厳しく叱った日には、必ず私のところに来てこういうことを言いました。

「先生、〇〇は一番に来てボール拾いをしています。」先生、〇〇は、後輩の〇〇のためにいつもフォローをしています」彼は、叱られた子の私の見ていない良いところをいつも報告してくれました。彼が仲間の悪口を言うのをついぞ聞いたことがありませんでした。

もちろん彼自身は、県の選抜に選ばれた優秀な選手でしたが、それ以上に彼のやさしさにはいつも感心させられました。当然、チームでも彼を悪く言う部員はなく、ピッチャーでもある彼と運命を共にする気持ちがみんなにありました。

二人目のB君は、君たちの先輩にあたります。彼は、多少強引なところがある少年で、仲間の気持ちを考えて行動するほうではありませんでした。しかし、先輩たちが引退し、自分がキャプテンになって少しすると、今までうまくいっていたチームに、少しずつ「やる気の度合い」に差が出始めてくるようになりました。全員の力がなければとても掲げた高い目標にはとても届きません。彼は、気持ちが折れかけ、練習に遅れてくるようになった仲間を走らせながら、自分もずっと一緒に走っていました。走ることは好きではなかったようですが、仲間を叱りながらも励まし、自分も走り続けていました。そんな気持ちが伝わったのか、再びチームは一つになり、ついに大きな成果をつかむことができました。彼が引退する時にそのことを話すと涙ぐんでいました。彼もまたつらかったんだなと感じました。

受験勉強が本格化してくる中、北中の中心は2年生に移り始めています。先輩の背中を見ていた頃と、自分に責任がのしかかってくる時では、同じ活動も全く違って感じるはず。1年生にとっては、そんな先輩の姿が来年の自分の姿なのです。きっとがんばる君たちの姿をみれば、三年生もよきアドバイスをしてくれるでしょう。1年前の自分たちがそうだったのだから。

自転車点検終了しました。

先日生活委員会による自転車点検を行いました。今年度、整備不良自転車はほぼありませんでした。以前あったタイヤのコマーシャルではありませんが、自転車は君たちの「命を乗せています」以前整備不良が原因で自損事故になった生徒もいました。大事には至りませんでしたが、ブレーキ、ライト、ハンドルなど自分でも日ごろからチェックするようにしてください。まだ受けていない生徒が何名かいますので、できるだけ早く申し出てください。

秋の交通安全週間です。

秋の全国交通安全週間が始まっています。本校では先週先生たちの街頭指導がありました。PTAによる各地区の街頭指導はもう少し後に行われます。今年度になってからは、自転車の乗り方や歩行者のマナーについての学校に電話が入っていませんが、どうでしょうか？登下校だけでなく、普段の乗り方についても意識してほしいと思います。

自転車は車両です。中学生にもなると「被害者」だけでなく「加害者」という面もあります。以前にも紹介した事例ですが、注意深い運転とともに、まだの人は自転車保険への加入も考えてください。



賠償額 9521 万円

小学 5 年生の男子が夜間帰宅途中、自転車で坂道を走り降りた先で歩行中の女性 62 歳と正面衝突。女性は頭蓋骨骨折などの損傷を負い、意識が戻らない状態となった。

(神戸地方裁判所 2013 年 7 月判決)

賠償額 5000 万円

女子高校生が夜間、携帯電話を操作しながら無灯火で走行中、前方を歩行中の看護師の女性 57 歳と衝突。女性には手足がしびれる重大な障害が残った。

(横浜地方裁判所 2005 年 11 月判決)

賠償額 4043 万円

男子高校生が早朝、赤信号で交差点の横断歩道を走行中、出勤途中の 62 歳の男性が運転するオートバイと衝突。男性は頭蓋内損傷で 13 日後に死亡。

(東京地方裁判所 2005 年 9 月判決)

ロッカー、下駄箱は？

現在、生活委員会のロッカー・下駄箱チェックを行っていませんが、どうも今一つの人たちが増えています。三年一組の帰りの会に行った折には、委員長の河野さんと川島さんが率先して指導していました。他のクラスはどうでしょうか？さわやかな生活は、さわやかな環境から。北中スタンダードでお願いします。